

## <蚕養窯跡発掘調査 現地説明会を開催しました>

平成26年6月18日

6月8日(日)に蚕養町の蚕養窯跡で、発掘調査の現地説明会を開催しました。

当日は近隣の方など約50名の見学者が訪れ、担当者の解説に耳を傾けていました。

説明会では、窯の部材や熱で変形したり、重なったまま貼りついた磁器片、磁器を焼く際に使われた窯道具などの遺物や、土の焼けた面や窯の部材が捨てられた跡などを見学者に実際に見ていただきました。

### 〔蚕養窯跡について〕

蚕養窯は文政13(1830)年に開業した窯で、天保7(1839)年には会津藩の御用窯となっています。主に磁器を生産していました。

戊辰戦争により操業が一時中断されますが、明治の初めに旧会津藩士らにより操業を再開します。明治15(1882)年頃に最盛期を迎えますが、昭和初期には生産をやめたとされています。



説明会の様子